

国際交流活動案 2 とうふを作ろう

- (1) ねらい
 ・きなこ作りを通して違う国の大豆料理を知る。
 ・ゲストティーチャーやALTとの交流の図ることができる。
- (2) 講師の先生 アメリカ人、中国人、韓国人。
- (3) 展開

展開	活 動			備 考
	児 童	H R T	ALT・GUEST	
導入 (15分)	1 3人のGT, ALTに挨拶をする。 2 3人のGT, ALTの自己紹介を聞く。 3 手伝いにきてくれたお母さんの自己紹介を聞く。 4 豆腐の作り方を知る。	・本時の目的が豆腐を作り3人の先生と交流することであることを知らせる。 ・豆腐の作り方を説明する。	案内の児童に付き添われて入場し、いすに座る。 児童の挨拶の後自己紹介をする。 一緒に説明を聞く。	・迎えの児童 ・いす ・作り方プリント
展開 (65分)	5 豆腐を作り方を知る。 ・大豆をミキサーでくだく。 ・くだいた豆を煮る。 ・日本手ぬぐいを袋にしたものにその煮た豆を入れ豆乳にする。 ・にがりをお湯に入れる。 ・豆乳ににがりを入れる。 ・固まったものをすくい固まるまで待つ。 6 交流会をする。 ・豆腐が固まる時間に交流会をする。 ・それぞれの国の歌を教えてもらう。 ・それぞれの国のゲームを紹介してもらい一緒に遊ぶ。 8 試食会をする。 ・どんな豆腐料理があるか聞く。	・大豆を児童に渡す。 ・よく手を洗うように伝える。 ・手順を間違えないように気をつけるように伝える。 ・やけどをしないように伝える。 ・分からないことがあったら聞いてもよいことを伝える。	児童と一緒に作業しながら作り方を質問してもらおう。 児童に歌を紹介する。 児童にゲームを紹介する。 児童の質問に答える。	・水につけておいた大豆。 ・ミキサー、コンロ、ざるなど。 ・にがり ・にがり用のお湯。 ・日本手ぬぐい ・交流会の間に片付けをする。 (お母さん方をお願いする。)
まとめ (10分)	7 分かったことの発表 8 感想発表をする。 9 お礼とお別れの挨拶をする。	・クラスごとに2,3人の児童が分かったことを発表してもらおう。	児童の発表を聞く。 児童の感想を聞く。	

評価の観点

- ・ALTやゲストティーチャーと積極的に関わりあい、楽しく活動できたか。
- ・自分の知りたいことを質問できたか。
- ・それぞれの国の大豆料理を知ることができたか。